



奈良県感染症情報

令和6年 第50週(12月9日～12月15日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

インフルエンザ注意報発令中!

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	18.52	(8.21)	↑↑	↑↑	↑↑	↑↑
2	感染性胃腸炎	4.88	(4.47)	↗	↑	→	→
3	新型コロナウイルス感染症	2.98	(2.30)	↑	↑	↑	→
4	A群溶連菌咽頭炎	1.03	(1.34)	↘	↘	↘	↗
5	手足口病	0.91	(1.31)	↓	↓	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第50週のインフルエンザの定点当たり報告数は18.52で前週の8.21から増加しており、注意報レベルの基準値「10」を超過しました。奈良県全域で増加が見られ、中和保健所管内西部地域においては31.80と特に高くなっています。一部の小児科からも外来でインフルエンザが急増しているとの報告を受けており、小学校を中心に学級閉鎖も増加しています。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年冬季を中心に多数の患者が見られます。いわゆる「かぜ」に比べて全身症状が強く、特に高齢者や基礎疾患を有する方、乳幼児等では重症化するリスクが高くなります。感染予防として、人混みをさけ、外出後や食事前のこまめな手洗いをお願いします。アルコールを含んだ消毒液で手を消毒することも効果的です。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

発熱者の殆どがインフルエンザA型陽性となって来た。ウイルス性感染性胃腸炎が増加している。

COVID-19の陽性例は無かった。

手足口病と溶連菌感染症は減少した。マイコプラズマ感染症も減少した。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザが急増。すべてA型。発熱が主で咳嗽は少ない。

COVID-19陽性例はまだごくまれに見られ、インフルエンザばかりではないので検査は必要と思われる。

マイコプラズマも増加、インフルとのダブル感染が1例あった。

幼児でhMPもあり、多種のウイルス感染が混在している。

感染性腸炎も流行、発熱、嘔吐、水様下痢でノロ様と思われるが特定に至った例はない(検査年齢制限)。

RSは見られなかった。手足口病は減少した。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザAが急増している。学級閉鎖になっているところも多い。

B型は散見されるも大きな流行になっていない。COVID-19も散見されるも散発のみ。

下痢嘔吐のウイルス性胃腸炎も急増してきた。便よりアデノウイルスが検出される例が多い。

マイコプラズマ感染症の流行も続いている。同じ症状で肺炎球菌陽性例も多数みられている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 6 年 第 50 週 12 月 9 日 ~ 12 月 15 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ	54 (18.52)	14 (13.86)	14 (12.50)	10 (22.10)	10 (31.80)	6 (15.33)		
新型コロナウイルス感染症	161 (2.98)	28 (2.00)	44 (3.14)	31 (3.10)	36 (3.60)	22 (3.67)		
小児科定点数	33	9	9	6	6	3		
RSウイルス感染症	23 (0.70)		5 (0.56)	9 (1.50)	9 (1.50)			
咽頭結膜熱	9 (0.27)	5 (0.56)		2 (0.33)	1 (0.17)	1 (0.33)		
A群溶連菌咽頭炎	34 (1.03)	4 (0.44)	6 (0.67)	3 (0.50)	17 (2.83)	4 (1.33)		
感染性胃腸炎	161 (4.88)	33 (3.67)	47 (5.22)	16 (2.67)	52 (8.67)	13 (4.33)		
水痘	3 (0.09)			3 (0.50)				
手足口病	30 (0.91)	3 (0.33)	16 (1.78)	5 (0.83)	6 (1.00)			
伝染性紅斑	13 (0.39)		10 (1.11)		3 (0.50)			
突発性発しん	12 (0.36)	1 (0.11)	1 (0.11)	4 (0.67)	6 (1.00)			
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	1 (0.03)					1 (0.33)		
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	2 (0.20)	2 (0.67)						
基幹定点数	6	7	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	14 (2.33)	1 (1.00)	3 (1.50)		8 (8.00)	2 (2.00)		
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市1、郡山2)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(奈良市1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(郡山1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1) バンコマイシン耐性腸球菌感染症2件(奈良市1、郡山1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	29	新型コロナウイルス感染症	29
---------	----	--------------	----

❖ 第50週のトピックス ❖

インフルエンザが注意報レベルの基準値を超過(奈良県疾病対策課HP)
<https://www.pref.nara.jp/item/317616.htm#itemid317616>

※休診により未報告の医療機関があったため、定点数を減少して集計しております。

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	2	5	12	27	27	23	40	27	27	28	22	79	33	24	28	28	40	27	8	4	511	7520
	女	1	3	17	15	20	18	27	24	20	27	16	73	16	35	39	48	36	30	15	9	489	6557
新型コロナウイルス感染症	男			2	2								4	7	5	10	7	7	9	12	6	71	7904
	女			2	1	3	1	1		1			3	3	9	8	9	20	9	8	10	90	8983
RSウイルス感染症	男	3	2	4		1				1												11	997
	女	2	1	7	1	1																12	943
咽頭結膜熱	男			3	1	2																6	484
	女		1		1				1													3	400
A群溶連菌咽頭炎	男		1	2	3	2		3	5	1	2	1	3									23	2096
	女				1	1			2	1	3											11	1641
感染性胃腸炎	男		4	17	7	11	4	6	7	5	3	5	6	3	2							80	3959
	女	1	3	9	8	9	11	11	5	3	5		2	3	11							81	3400
水痘	男								1	1												2	104
	女																					1	90
手足口病	男			2	1	3	1	3	2	1												13	3682
	女			5	2	2	2	2	1	1	1		1									17	3138
伝染性紅斑	男				1	1	1	2	1	2												8	34
	女			1		1	1	1	2													5	44
突発性発しん	男		1	4	1																	6	222
	女		1	4	1																	6	215
ヘルパンギーナ	男																						165
	女																						170
流行性耳下腺炎	男								1													1	19
	女																						12
急性出血性結膜炎	男																						3
	女																						4
流行性角結膜炎	男				1																	1	133
	女															1						1	133
細菌性髄膜炎	男																						4
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						6
	女																						8
マイコプラズマ肺炎	男	1	1	4	3																	9	178
	女		1	4																		5	141
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R6 ▲ R5 □ R4 過去10年平均

